



1. 施策の体系

本市の自転車を取り巻く課題を踏まえ、本計画の4つの目標を実現するため、10の方針を設定し、その方針を推進していくための施策と、実施すべき具体的な取組を以下に整理します。

また、本計画の目標とSDGsに示された17のゴールとの関連性を整理し、SDGsの達成に向けて、本計画の取組が継続的に推進していくことを目指します。

目標	方針
目標Ⅰ. サイクルスポーツ振興による都市の魅力の向上  	1. 自転車競技を活用した地域の新たな魅力づくりの推進
	2. サイクルスポーツ振興を支える人材の育成の推進
目標Ⅱ. サイクルツーリズム推進による地域活力の向上  	3. 魅力あるサイクリングコースの創出と情報発信の推進
	4. サイクリストの受入環境の構築
目標Ⅲ. 安全・安心に自転車を利用できる環境づくり    	5. 市民の交通安全意識の向上と自転車の安全性の確保
	6. 安全で快適な自転車走行環境の構築
	7. 安全で快適な駐輪環境の確保
目標Ⅳ. 自転車利用の裾野拡大による市民生活の質の向上    	8. 日常における自転車の利用の促進
	9. 自転車を活用した健康増進と環境負荷低減の推進
	10. 自転車を活用した防災の推進



	施策	取組
	1-1 自転車競技大会及びイベント等の開催	1 トップカテゴリーの自転車競技大会の誘致及び開催 2 市民参加型の自転車競技大会等の開催 3 自転車競技及びパラサイクリングの普及啓発イベントの開催
	2-1 自転車競技者や指導者等の発掘、育成	4 アスリートを目指す契機となる機会の創出 5 自転車アスリート及びパラサイクリストの育成の支援 6 指導者の養成・確保・活用 7 競技大会等の運営を担うボランティアの育成
	3-1 魅力ある資源を活用したサイクリングコースの構築	8 富士山一周サイクリングルートと太平洋岸自転車道を接続するルートの構築 9 近隣市町と連携したサイクリングコースの形成 10 市内を気軽に周遊するサイクリングコースの設定及び整備 11 オリジナルの路面標示や案内看板等の整備
	3-2 市内外に向けたサイクリング等の情報の発信	12 サイクリングに関する情報発信 13 自転車関連情報発信ツールの多言語化の推進 14 海外に向けたサイクルツーリズムに関する情報発信
	4-1 サイクリストが快適に過ごすための環境の構築	15 サイクリスト受入機能を持つ施設やサービスの促進 16 観光客向けライドイベント等の促進 17 サイクリングガイドやサポートライダーの育成の促進 18 公共交通と自転車の連携を促進
	4-2 観光客等の周遊性の向上につながる機能の充実	19 E-BIKE等を活用したレンタサイクル事業の推進 20 シェアサイクルの導入検討
	5-1 自転車の交通ルール・マナー等の広報啓発	21 幅広い世代に対する安全教育の実施 22 自転車交通安全啓発ツールの活用による通行ルールの周知
	5-2 安全な自転車の利用促進	23 安全な自転車の購入や定期的な点検整備を促進するための広報啓発 24 自転車損害賠償保険の加入促進
	6-1 自転車走行空間の計画的な整備	25 自転車走行空間ネットワーク計画の策定
	7-1 駐輪場の利用環境の向上	26 駐輪需要に対応した駐輪環境の確保 27 防犯対策及び放置自転車対策の推進
	8-1 自転車に対する興味を持つためのきっかけづくり	28 自転車の魅力を発信する施設の整備 29 トップカテゴリーの自転車競技大会の誘致及び開催【取組1再掲】 30 自転車関連製品の開発事業者との連携
	8-2 日常生活で気軽に自転車を利用できる環境の確保	31 日常生活における自転車利用の促進 32 シェアサイクルの導入検討【取組20再掲】
	8-3 市民が気軽にサイクリングを楽しめる環境の構築	33 市内を周遊するサイクリングコースの設定及び整備【取組10再掲】 34 市内周遊のサイクリングコースを活用したライドイベントの開催
	9-1 自転車を活用した健康づくりと自転車通勤の推進	35 健康増進に関する広報啓発 36 自転車通勤等の推進
	10-1 災害時における自転車活用の推進	37 自転車を活用した災害時の危機管理体制の強化



2. 具体的な取組内容

目標Ⅰ. サイクルスポーツ振興による都市の魅力の向上

方針	1 自転車競技等を活用した地域の新たな魅力づくりの推進					
施策	1-1 自転車競技大会及びイベント等の開催					
取組	1 トップカテゴリーの自転車競技大会の誘致及び開催					
取組内容	<p>○ トップアスリートの選手を市民が間近で観戦できる地元競技大会を開催</p> <p>【具体的な取組事例】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一般公道で行うロードレース大会 <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p style="text-align: center;">提供：レバンテフジ静岡</p> <ul style="list-style-type: none"> ・起伏のある地形を活かした MTB や BMX などの競技大会 <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p style="text-align: center;">出典：静岡県自転車活用推進計画</p> <p style="text-align: center;">出典：地方版自転車活用推進計画策定の手引き</p> <ul style="list-style-type: none"> ・富士山麓の林間や海岸の砂地など、様々な地形を利用したシクロクロス大会 <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p style="text-align: center;">提供：レバンテフジ静岡</p>					
実施主体と関係機関	◎富士市、道路管理者（国土交通省、静岡県、富士市）、富士警察署、富士山観光交流ビューロー、民間事業者、交通事業者 等					
実施工程（年度）	R3	R4	R5	R6	R7	R8
	<div style="text-align: center;">  <p>自転車競技大会の実施（評価・見直し）</p>  <p>新規大会誘致及び開催検討</p> </div>					

注1：【具体的な取組事例】は、今後取り組む予定の事業のイメージとして他市の事例などを紹介しています

注2：【具体的な取組】は、市内で実際に取り組んでいる内容について記載しています

注3：◎は、各取組の実施主体を示しています（次項以降同様）



取組	2 市民参加型の自転車競技大会等の開催					
取組内容	<p>○ 市民が参加できる自転車競技大会や自転車レースイベント等を開催</p> <p>【具体的な取組事例】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民参加型の自転車競技大会 <div data-bbox="408 398 810 667"></div> <div data-bbox="919 398 1366 667"></div> <p style="text-align: center;">提供：レバンテフジ静岡</p> <ul style="list-style-type: none"> ・シティサイクルの耐久レースイベント <div data-bbox="408 788 855 1084"></div> <div data-bbox="919 788 1366 1084"></div> <p style="text-align: center;">提供：富士スピードウェイ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・キッズレースなどサイクリングイベント <div data-bbox="408 1218 855 1487"></div> <div data-bbox="906 1218 1366 1487"></div> <p style="text-align: center;">提供：レバンテフジ静岡</p> <p style="text-align: center;">提供：ROOTS SPORTS JAPAN</p>					
実施主体と関係機関	◎富士市、道路管理者（国土交通省、静岡県、富士市）、富士警察署、富士山観光交流ビューロー、民間事業者、交通事業者等					
実施工程（年度）	R3	R4	R5	R6	R7	R8
	市民参加型自転車競技大会の実施（評価・見直し）					
	新規イベント開催検討及び開催支援					



取組

3 自転車競技及びパラサイクリングの普及啓発イベントの開催

取組内容

○ サイクルスポーツ及びパラサイクリングの体験会実施

【具体的な取組】

- ・プロサイクリングチームが教えるスポーツサイクル教室



【具体的な取組事例】

- ・パラサイクリング体験イベント



出典：静岡県自転車活用推進計画（静岡県）

実施主体と関係機関

◎富士市、民間事業者 等

実施工程（年度）

R3

R4

R5

R6

R7

R8

スポーツサイクル体験会の継続実施（評価・見直し）

パラ体験会の実施検討

パラサイクリング体験会の実施（評価・見直し）



方針	2 サイクルスポート振興を支える人材の育成の推進					
施策	2-1 自転車競技者や指導者等の発掘、育成					
取組	4 アスリートを目指す契機となる機会の創出					
取組内容	<p>○ 職業講話やパブリックビューイングなど、自転車競技に触れる機会の創出</p> <p>【具体的な取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・トップアスリートによる職業講話 <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>出典：富士市ジュニアスポーツアカデミー</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>提供：レバンテフジ静岡</p> </div> </div> <p>【具体的な取組事例】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自転車レースイベントのパブリックビューイング <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  </div> <div style="text-align: center;">  </div> </div> <ul style="list-style-type: none"> ・イベントと連携したパラスポーツを体験するブース <div style="text-align: center;">  <p>提供：富士スピードウェイ</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> ・プロの自転車選手の走りを体感できる動画の配信 <div style="text-align: center;">  <p>出典：（一社）富士山観光交流ビューロー</p> </div>					
実施主体と関係機関	◎富士市 等					
実施工程(年度)	R3	R4	R5	R6	R7	R8
						
						



取組

5 自転車アスリート及びパラサイクリストの育成の支援

取組内容

○ ジュニアチームの育成支援

【具体的な取組事例】

- ・ トップアスリートと連携したジュニアチーム



○ 地元コースを活用した練習環境の確保

【具体的な取組】

- ・ 起伏のある地形を活用した地元コース



フジヤマパワーライントレイル
出典：フジヤマパワーライントレイル



広域基幹林道富士山麓線

○ 全国規模の競技大会に出場する選手の支援

【具体的な取組】

- ・ 全国大会規模の大会出場者へ競技会出場賞賜金の交付

実施主体と関係機関

◎富士市、民間事業者 等

実施工程(年度)

R3

R4

R5

R6

R7

R8



ジュニアチーム育成支援等の実施（評価・見直し）

パラサイクリスト育成支援の検討

実施（評価・見直し）



取組	6 指導者の養成・確保・活用						
取組内容	<p>○ 安全・継続的に自転車アスリートを育成するための指導者の育成</p> <p>【具体的な取組事例】</p> <ul style="list-style-type: none"> 指導者の育成を目的とした講習会や指導者を対象としたスポーツ医学講演会など <div style="text-align: center;">  <p>スポーツ指導者講習会</p> </div>						
実施主体と関係機関	◎富士市 等						
実施工程 (年度)	R3	R4	R5	R6	R7	R8	
	スポーツ指導者講習会等の継続実施（評価・見直し）						
	指導者講習会受講支援の検討			講習会受講支援の実施			
	指導者の活用検討		活用の実施				

取組	7 競技大会等の運営を担うボランティアの育成						
取組内容	<p>○ レース開催時のボランティアの育成</p> <p>【具体的な取組事例】</p> <ul style="list-style-type: none"> スポーツボランティアの育成、確保について、市内高等学校等と連携 <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  </div> <div style="text-align: center;">  </div> </div>						
実施主体と関係機関	◎富士市、民間事業者 等						
実施工程 (年度)	R3	R4	R5	R6	R7	R8	
	一般、民間企業のボランティアとの連携の継続実施						
	高等学校との連携検討			実施（評価・見直し）			



目標Ⅱ. サイクルツーリズム推進による地域活力の向上

方針	3 魅力あるサイクリングコースの創出と情報発信の推進					
施策	3-1 魅力ある資源を活用したサイクリングコースの構築					
取組	8 富士山一周サイクリングルートと太平洋岸自転車道を接続するルートの構築					
取組内容	<p>○ 富士山一周サイクリングルートと太平洋岸自転車道をつなぐルートの設定及び整備</p> <p>【具体的な取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> 交通結節点や観光施設等をつなぐ接続ルートの設定 					
	 <p>出典：静岡県自転車活用推進計画（静岡県）</p> <ul style="list-style-type: none"> ナショナルサイクルルートの基準に則った路面標示や案内看板等の整備 					
						
実施主体と関係機関	◎富士市、◎道路管理者（国土交通省、静岡県、富士市）等					
実施工程（年度）	R3	R4	R5	R6	R7	R8
	接続ルートの検討及びネットワーク計画との調整				路線ごとの検討・事業の実施	
	関係機関との調整					



取組	9 近隣市町と連携したサイクリングコースの形成					
取組内容	<p>○ 近隣市町と連携したサイクリングコースの検討</p> <p>【具体的な取組事例】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・近隣市町と連携したサイクリングコース <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;"> <p>富士リバービューロード</p>  <p>日本三大急流富士川沿いを上り、富士山本宮浅間大社や富士山と茶畑のパノラマビューの中を走ることが出来るコース。</p> <p>走行距離： 43km 獲得標高： 329m 所要時間： 3時間程度</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;"> <p>富士リバービューロード The Fujikawa Riverside Route</p> <div style="display: grid; grid-template-columns: 1fr 1fr;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> <p>5 岩本山 周辺 Around Iwamotoyama Park</p>  </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> <p>6 富士山本宮浅間大社 Fujisan Sengen Taisha Shrine</p>  </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> <p>7 道の駅 富士川楽座 Roadside Sta. Fujikawa Rakuzo</p>  </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> <p>8 富士川河川敷 The Fujikawa River</p>  </div> </div> </div> </div> <p style="text-align: center;">出典：（一社）富士山観光交流ビューロー</p>					
実施主体と関係機関	◎富士市、富士山観光交流ビューロー、近隣自治体 等					
実施工程（年度）	R3	R4	R5	R6	R7	R8
	他市との連携協議		コースの検討等		コース設定・整備	

取組	10 市内を気軽に周遊するサイクリングコースの設定及び整備					
取組内容	<p>○ 市内の観光資源や商店などを巡るサイクリングコースの設定</p> <p>【具体的な取組事例】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市内の観光資源等を巡るサイクリングコース <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  </div> <div style="text-align: center;">  </div> </div> <p style="text-align: center;">出典：（一社）富士山観光交流ビューロー</p>					
実施主体と関係機関	◎富士市、富士山観光交流ビューロー 等					
実施工程（年度）	R3	R4	R5	R6	R7	R8
	コース検討		コースの設定・整備			
		新規コース検討				



取組

11 オリジナルの路面標示や案内看板等の整備

取組内容

○ 国内外のサイクリストにわかりやすい本市オリジナルの統一した路面標示や案内看板等の検討

【具体的な取組事例】

- ・看板の設置やピクトグラムによる案内



出典：国土交通省 ナショナルサイクルルート制度

○ 本市オリジナルのロゴやキャッチコピーの検討

【具体的な取組事例】

- ・サイクリングルートロゴデザイン



出典：太平洋岸自転車道ナショナルサイクルルート指定推進協議会

実施主体と関係機関

◎富士市、道路管理者(国土交通省、静岡県、富士市) 等

実施工程(年度)

R3

R4

R5

R6

R7

R8

路面標示・ロゴ検討及びネットワーク計画との調整

路線ごとの検討・事業の実施



<p>施策</p>	<p>3-2 市内外に向けたサイクリング等の情報の発信</p>					
<p>取組</p>	<p>12 サイクリングに関する情報発信</p>					
<p>取組内容</p>	<p>○ サイクリングマップの作成やウェブサイト、SNS を活用した情報発信の推進</p> <p>【具体的な取組事例】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サイクリングマップ作成やウェブサイトによる情報発信 <div data-bbox="422 510 817 810" data-label="Image"> </div> <div data-bbox="938 510 1300 810" data-label="Image"> </div> <p style="text-align: center;">出典：（一社）富士山観光交流ビューロー</p> <ul style="list-style-type: none"> ・Facebook、Twitter、Instagram 等の SNS を活用した情報発信 <p>○ モバイルアプリケーションを活用したイベント等による情報発信の検討</p> <p>【具体的な取組事例】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スマートフォンアプリと連携した情報発信 <div data-bbox="427 1205 1040 1668" data-label="Image"> </div> <p style="text-align: center;">出典：（公社）静岡県観光協会 静岡県公式観光アプリ～TIPS～</p>					
<p>実施主体と関係機関</p>	<p>◎富士市 等</p>					
<p>実施工程（年度）</p>	<p>R3</p>	<p>R4</p>	<p>R5</p>	<p>R6</p>	<p>R7</p>	<p>R8</p>
	<p>ウェブサイト、SNS 等の情報発信の実施（見直し）</p>					
	<p>アプリとの連携調査、検討</p>			<p>実施</p>		



取組	13 自転車関連情報発信ツールの多言語化の推進					
取組内容	<p>○ サイクリングマップ、ウェブサイト、自転車の交通ルールやマナー啓発のチラシなど、自転車に関する情報発信ツールの多言語化</p> <p>【具体的な取組事例】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・多言語化したサイクリングガイドマップやウェブサイト <div data-bbox="424 465 1316 1086" data-label="Image"> </div> <p>出典：（一社）富士山観光交流ビューロー</p>					
実施主体と関係機関	◎富士市 等					
実施工程（年度）	R3	R4	R5	R6	R7	R8
	既存ツールの多言語化			新規ツールの多言語化		

取組	14 海外に向けたサイクルツーリズムに関する情報発信					
取組内容	<p>○ 海外のイベントにて本市のサイクルツーリズムに関する情報を発信</p> <p>【具体的な取組事例】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・台北国際自転車見本市（台北サイクルショー）等の静岡県ブース内での情報の発信 					
実施主体と関係機関	◎静岡県、富士市、富士山観光交流ビューロー 等					
実施工程（年度）	R3	R4	R5	R6	R7	R8
	調査、検討		実施			



方針	4 サイクリストの受入環境の構築					
施策	4-1 サイクリストが快適に過ごすための環境の構築					
取組	15 サイクリスト受入機能を持つ施設やサービスの促進					
取組内容	<p>○ サイクリストが休憩、情報収集ができるサイクルステーションの設置</p> <p>【具体的な取組事例】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自転車の利用を促進する拠点施設としてのサイクルステーション <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p style="text-align: center;">出典：宮サイクルステーション（宇都宮市）</p> <p>○ 自転車の室内持込可能施設やバイシクルピットの設置など、サイクリストのニーズにあった施設やサービスの促進</p> <p>【具体的な取組事例】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・室内に自転車を持ち込みできる宿泊施設やカフェ <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p style="text-align: center;">出典：静岡県自転車活用推進計画（静岡県）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サービスを実施している施設へのサイン設置 <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p style="text-align: center;">出典：ゆるゆる遠州サイクルツーリズム</p>					
実施主体と関係機関	◎富士市、富士山観光交流ビューロー、民間事業者、交通事業者 等					
実施工程（年度）	R3	R4	R5	R6	R7	R8
	 					





取組	16 観光客向けライドイベント等の促進					
取組内容	<p>○ サイクリスト向けロングライドイベントの実施の検討</p> <p>【具体的な取組事例】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・富士山一周サイクリングイベント <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p style="text-align: center;">提供：ROOTS SPORTS JAPAN</p> <p>○ アクティビティ等の観光資源を活用したライドイベントの実施検討</p> <p>【具体的な取組事例】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・須津川溪谷バンジージャンプ体験付ライドイベント <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <ul style="list-style-type: none"> ・フジヤマパワーライントレイルを活用した MTB 体験イベント <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>					
実施主体と関係機関	◎富士市、富士山観光交流ビューロー 等					
実施工程(年度)	R3 ライドイベントの検討	R4	R5	R6	R7	R8 実施(見直し)


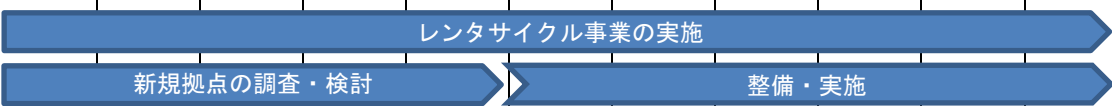







取組	17 サイクリングガイドやサポートライダーの育成の促進					
取組内容	<p>○ 各種団体と連携したサイクリングガイドやサポートライダーの育成</p> <p>【具体的な取組事例】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サイクリングガイド、サポートライダーの育成事業 <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p style="text-align: center;">出典：静岡県東部地域スポーツ産業振興協議会</p>					
実施主体と関係機関	◎民間事業者、富士市 等					
実施工程(年度)	R3	R4	R5	R6	R7	R8
	継続実施					

取組	18 公共交通と自転車の連携を促進					
取組内容	<p>○ 公共交通機関へのバイシクルピットの設置</p> <p>【具体的な取組事例】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・空気入れやメンテナンス工具の貸出、休憩スペースを提供するバイシクルピットの設置 <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p style="text-align: center;">静岡県 バイシクルピット共通マーク</p> <p>○ 自転車での市内周遊性に向けた、交通事業者と連携したサービスの検討</p> <p>【具体的な取組事例】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自転車を積み込めるバスや鉄道 ・自転車も一緒に搬送するタクシーサービス 					
実施主体と関係機関	◎富士市、交通事業者 等					
実施工程(年度)	R3	R4	R5	R6	R7	R8
	連携内容の調査・検討			実施（見直し）		



施策	4-2 観光客等の周遊性の向上につながる機能の充実					
取組	19 E-BIKE等を活用したレンタサイクル事業の推進					
取組内容	<p>○ サイクルステーションで行うE-BIKEのレンタサイクル事業の実施と新規レンタサイクル拠点の検討</p> <p>【具体的な取組事例】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新富士駅観光案内所で行うE-BIKEのレンタサイクル事業  <p>新富士駅観光案内所 富士山レンタサイクル 出典：（一社）富士山観光交流ビューロー</p> <p>○ E-BIKEの試乗体験会の実施</p> <p>【具体的な取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・E-BIKEの性能を体験する試乗体験会の実施 					
実施主体と関係機関	◎富士市、富士山観光交流ビューロー 等					
実施工程（年度）	R3	R4	R5	R6	R7	R8
						

取組	20 シェアサイクルの導入検討					
取組内容	<p>○ 電動アシスト自転車を活用したシェアサイクルの実証実験及び導入の検討</p> <p>【具体的な取組事例】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・電動アシスト自転車のシェアサイクル事業  					
実施主体と関係機関	◎富士市、民間事業者 等					
実施工程（年度）	R3	R4	R5	R6	R7	R8
						



目標Ⅲ. 安全安心

方針	5 市民の交通安全意識の向上と自転車の安全性の確保					
施策	5-1 自転車の交通ルール・マナー等の広報啓発					
取組	21 幅広い世代に対するの安全教育の実施					
取組内容	<p>○ 小学生、中学生、高校生、高齢者を対象とした自転車の安全教育の実施</p> <p>【具体的な取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学生や高齢者を対象とした安全教室 <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p style="text-align: center;">出典：（一社）静岡県交通安全協会</p> <p>○ 自転車の交通ルールやマナーの普及・啓発活動の推進</p> <p>【具体的な取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プロサイクリングチームを活用した交通安全運動 <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>					
実施主体と関係機関	◎富士警察署、◎富士市 等					
実施工程(年度)	R3	R4	R5	R6	R7	R8
						



取組

22 自転車交通安全啓発ツールの活用による通行ルールの周知

取組内容

○ 交通安全に関するリーフレットを活用した通行ルールの周知

【具体的な取組】

・自転車安全利用五則に関するリーフレットの配布



出典：警察庁

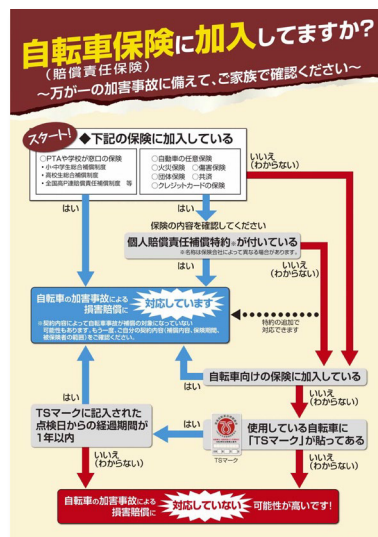
○ リーフレットを活用したヘルメット着用等の広報啓発

【具体的な取組】

・静岡県自転車条例のチラシの配布



出典：静岡県



実施主体と関係機関

◎富士市、静岡県、富士警察署、民間事業者 等

実施工程(年度)

R3 R4 R5 R6 R7 R8

継続実施



<p>施策</p>	<p>5-2 安全な自転車の利用促進</p>																								
<p>取組</p>	<p>23 安全な自転車の購入や定期的な点検整備を促進するための広報啓発</p>																								
<p>取組内容</p>	<p>○ 自転車の安全基準に係るマークの広報啓発</p> <p>【具体的な取組事例】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ JIS マーク、BAA マーク、SG マークに関する広報啓発 <div data-bbox="427 515 1268 1048" data-label="Complex-Block"> <p>BAAマークとは？</p> <p>自転車の関税撤廃等により、2000年頃から手頃な価格の自転車が増え、粗悪な自転車による製品事故が増えました。そこで、一般社団法人自転車協会は、安全・安心なもののづくりを最大の使命として利用者の皆様の安全を第一に考え、自転車業界の自主基準である「自転車安全基準」を制定しました。(2004年9月から開始)。そして、その自転車安全基準に適合した自転車に貼付されるのが、BAA(BICYCLE ASSOCIATION (JAPAN) APPROVED) マーク「自転車協会認証」です。</p> <p>約90項目の厳しい検査を行なっています。</p> <p>【試験の例】</p> <table border="1"> <tr> <td> <p>ブレーキ 制動性能試験</p> <p>晴天時だけでなく雨天でも安全円滑に停止できるよう、前ブレーキ、後ブレーキの性能を個別に評価します。</p> </td> <td> <p>フレーム 耐衝撃性試験</p> <p>自転車が歩道の縁石などに衝突した場合に発生する衝撃などを想定した力を加え、フレームに十分な衝撃強度があることを確認します。</p> </td> <td> <p>ブレーキワイヤー 引張強度試験</p> <p>定められた強度・回数でブレーキワイヤー及び構成部品に破断や異状が生じないことを確認します。</p> </td> </tr> </table> <p>出典：(一社)自転車協会</p> </div> <p>○ 市内の高校や企業に向けた TS マークの普及を推進</p> <p>【具体的な取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ TS マークに関するリーフレットの配布 <div data-bbox="427 1281 1184 1818" data-label="Complex-Block"> <p>万一事故を起こしてしまったら</p> <p>事故時の対応は手順よく</p> <ol style="list-style-type: none"> 1)ケガ人の救済 2)道路上の危険防止 3)警察への連絡 4)事故状況の確認 5)保護者・学校への連絡 <p>自転車の事故と責任</p> <p>TSマークは、安全・安心な自転車のしるしです。</p> <p>TSマークが貼られている自転車は、安全基準に合格した製品で、品質保証が適用されます。</p> <p>TSマークの価格表</p> <table border="1"> <tr> <th>品名</th> <th>価格</th> </tr> <tr> <td>TSマーク (個人用)</td> <td>1,000円</td> </tr> <tr> <td>TSマーク (法人用)</td> <td>1,500円</td> </tr> <tr> <td>TSマーク (法人用)</td> <td>1,000円</td> </tr> <tr> <td>TSマーク (法人用)</td> <td>1,000円</td> </tr> <tr> <td>TSマーク (法人用)</td> <td>1,000円</td> </tr> <tr> <td>TSマーク (法人用)</td> <td>1,000円</td> </tr> </table> <p>出典：静岡県</p> </div>								<p>ブレーキ 制動性能試験</p> <p>晴天時だけでなく雨天でも安全円滑に停止できるよう、前ブレーキ、後ブレーキの性能を個別に評価します。</p>	<p>フレーム 耐衝撃性試験</p> <p>自転車が歩道の縁石などに衝突した場合に発生する衝撃などを想定した力を加え、フレームに十分な衝撃強度があることを確認します。</p>	<p>ブレーキワイヤー 引張強度試験</p> <p>定められた強度・回数でブレーキワイヤー及び構成部品に破断や異状が生じないことを確認します。</p>	品名	価格	TSマーク (個人用)	1,000円	TSマーク (法人用)	1,500円	TSマーク (法人用)	1,000円	TSマーク (法人用)	1,000円	TSマーク (法人用)	1,000円	TSマーク (法人用)	1,000円
<p>ブレーキ 制動性能試験</p> <p>晴天時だけでなく雨天でも安全円滑に停止できるよう、前ブレーキ、後ブレーキの性能を個別に評価します。</p>	<p>フレーム 耐衝撃性試験</p> <p>自転車が歩道の縁石などに衝突した場合に発生する衝撃などを想定した力を加え、フレームに十分な衝撃強度があることを確認します。</p>	<p>ブレーキワイヤー 引張強度試験</p> <p>定められた強度・回数でブレーキワイヤー及び構成部品に破断や異状が生じないことを確認します。</p>																							
品名	価格																								
TSマーク (個人用)	1,000円																								
TSマーク (法人用)	1,500円																								
TSマーク (法人用)	1,000円																								
TSマーク (法人用)	1,000円																								
TSマーク (法人用)	1,000円																								
TSマーク (法人用)	1,000円																								
<p>実施主体と関係機関</p>	<p>◎富士市、静岡県、富士警察署、民間事業者 等</p>																								
<p>実施工程(年度)</p>	<p>R3</p>	<p>R4</p>	<p>R5</p>	<p>R6</p>	<p>R7</p>	<p>R8</p>	<p>継続実施</p>																		



取組

24 自転車損害賠償保険の加入促進

取組内容

○ 広報啓発チラシ等を活用した自転車損害賠償保険の加入促進

【具体的な取組】

- ・自転車損害賠償保険加入促進のチラシ配布

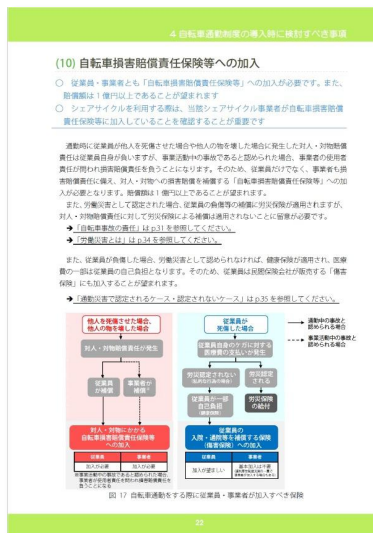


出典：静岡県交通安全対策協議会

○ 企業の従業員に向けた自転車損害賠償保険加入促進の広報啓発

【具体的な取組事例】

- ・自転車通勤導入の促進と連動した広報啓発



出典：自転車活用推進官民連携協議会

実施主体と関係機関

◎富士市、民間事業者 等

実施工程(年度)

R3

R4

R5

R6

R7

R8

継続実施



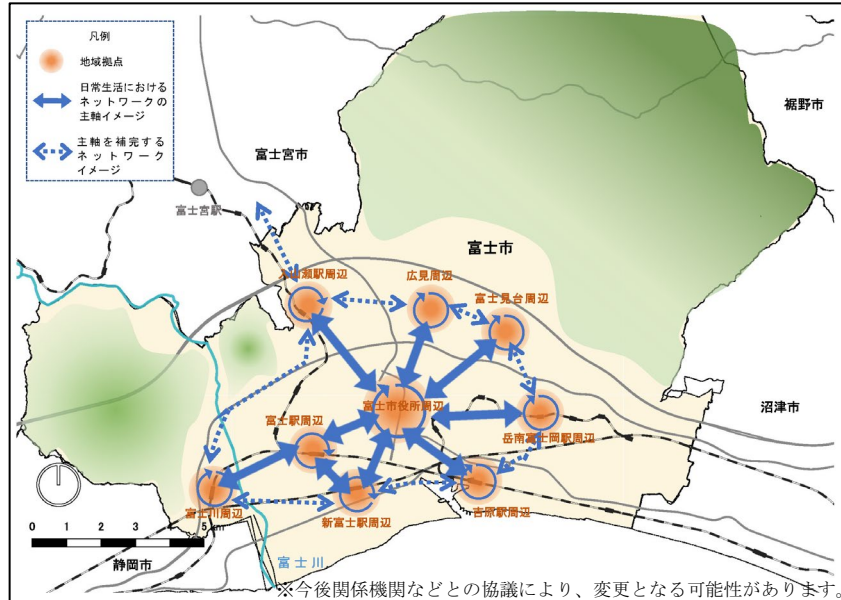
方針	6 安全で快適な自転車走行環境の構築																		
施策	6-1 自転車走行空間の計画的な整備																		
取組	25 自転車走行空間ネットワーク計画の策定																		
取組内容	<p>○ 市民やサイクリストが安全で快適に利用できる自転車走行空間の整備計画を策定</p> <p>【具体的な取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 自転車走行空間の整備 <div data-bbox="422 604 1324 1220" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center;">自転車走行空間の基本的な整備形態のイメージ</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th style="width: 33%;">1. 自転車道</th> <th style="width: 33%;">2. 自転車専用通行帯</th> <th style="width: 33%;">3. 車道混在 (自転車と自動車と混在通行とする道路)</th> </tr> <tr> <td> <p>緑石線等の工作物により構造的に分離された自転車専用の通行空間。</p>  <p style="text-align: center;">自転車道の事例</p> </td> <td> <p>道路交通法により指定された、自転車が専用で通行する車両通行帯。自転車と自動車を視覚的に分離。</p>  <p style="text-align: center;">鷹岡富士停車場線(富士駅付近)</p> </td> <td> <p>自転車と自動車が車道で混在。自転車の通行位置を明示し、自動車に注意喚起するため必要に応じて路肩のカラー化、帯状の路面標示やピクトグラム等を設置。</p>  <p style="text-align: center;">富士駅南口田子浦線(道の駅富士付近)</p> </td> </tr> </table> </div> <p style="text-align: center;">参考：安全で快適な自転車利用環境創出ガイドライン H28/静岡県自転車道等設計仕様書 H29</p> <p>【参考資料】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 自転車走行空間の整備による効果事例について <div data-bbox="406 1377 1332 2027" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center; background-color: #008000; color: white; padding: 5px;">自転車通行空間整備による効果①（幹線道路の自転車専用通行帯）</p> <p>○ 幹線道路において、自転車専用通行帯の設置により自転車の車道左側通行率が上昇し、ルールの順守に効果をあげている。</p> <p style="text-align: center;">幹線道路の事例【自転車専用通行帯設置の効果】</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>市町村</th> <th>整備前</th> <th>整備後</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>名古屋市</td> <td>車道通行(順走) 2%, 車道通行(逆走) 12%, 歩道通行 86%</td> <td>車道通行(順走) 51%, 車道通行(逆走) 4%, 歩道通行 48%</td> </tr> <tr> <td>福岡市</td> <td>車道通行(順走) 3%, 車道通行(逆走) 11%, 歩道通行 86%</td> <td>車道通行(順走) 43%, 車道通行(逆走) 6%, 歩道通行 51%</td> </tr> <tr> <td>富崎市①</td> <td>車道通行(順走) 2%, 車道通行(逆走) 2%, 歩道通行 96%</td> <td>車道通行(順走) 32%, 車道通行(逆走) 8%, 歩道通行 60%</td> </tr> </tbody> </table> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;">    </div> <p style="text-align: right; font-size: small;">【出典：自転車通行空間整備・計画事例集(土木学会)の各事例データ(一部再集計)】 6</p> </div> <p style="text-align: center;">出典：第2回安全で快適な自転車利用環境創出の促進に関する検討委員会（国土交通省）</p>	1. 自転車道	2. 自転車専用通行帯	3. 車道混在 (自転車と自動車と混在通行とする道路)	<p>緑石線等の工作物により構造的に分離された自転車専用の通行空間。</p>  <p style="text-align: center;">自転車道の事例</p>	<p>道路交通法により指定された、自転車が専用で通行する車両通行帯。自転車と自動車を視覚的に分離。</p>  <p style="text-align: center;">鷹岡富士停車場線(富士駅付近)</p>	<p>自転車と自動車が車道で混在。自転車の通行位置を明示し、自動車に注意喚起するため必要に応じて路肩のカラー化、帯状の路面標示やピクトグラム等を設置。</p>  <p style="text-align: center;">富士駅南口田子浦線(道の駅富士付近)</p>	市町村	整備前	整備後	名古屋市	車道通行(順走) 2%, 車道通行(逆走) 12%, 歩道通行 86%	車道通行(順走) 51%, 車道通行(逆走) 4%, 歩道通行 48%	福岡市	車道通行(順走) 3%, 車道通行(逆走) 11%, 歩道通行 86%	車道通行(順走) 43%, 車道通行(逆走) 6%, 歩道通行 51%	富崎市①	車道通行(順走) 2%, 車道通行(逆走) 2%, 歩道通行 96%	車道通行(順走) 32%, 車道通行(逆走) 8%, 歩道通行 60%
1. 自転車道	2. 自転車専用通行帯	3. 車道混在 (自転車と自動車と混在通行とする道路)																	
<p>緑石線等の工作物により構造的に分離された自転車専用の通行空間。</p>  <p style="text-align: center;">自転車道の事例</p>	<p>道路交通法により指定された、自転車が専用で通行する車両通行帯。自転車と自動車を視覚的に分離。</p>  <p style="text-align: center;">鷹岡富士停車場線(富士駅付近)</p>	<p>自転車と自動車が車道で混在。自転車の通行位置を明示し、自動車に注意喚起するため必要に応じて路肩のカラー化、帯状の路面標示やピクトグラム等を設置。</p>  <p style="text-align: center;">富士駅南口田子浦線(道の駅富士付近)</p>																	
市町村	整備前	整備後																	
名古屋市	車道通行(順走) 2%, 車道通行(逆走) 12%, 歩道通行 86%	車道通行(順走) 51%, 車道通行(逆走) 4%, 歩道通行 48%																	
福岡市	車道通行(順走) 3%, 車道通行(逆走) 11%, 歩道通行 86%	車道通行(順走) 43%, 車道通行(逆走) 6%, 歩道通行 51%																	
富崎市①	車道通行(順走) 2%, 車道通行(逆走) 2%, 歩道通行 96%	車道通行(順走) 32%, 車道通行(逆走) 8%, 歩道通行 60%																	



【富士市自転車走行空間ネットワーク計画の構想図】

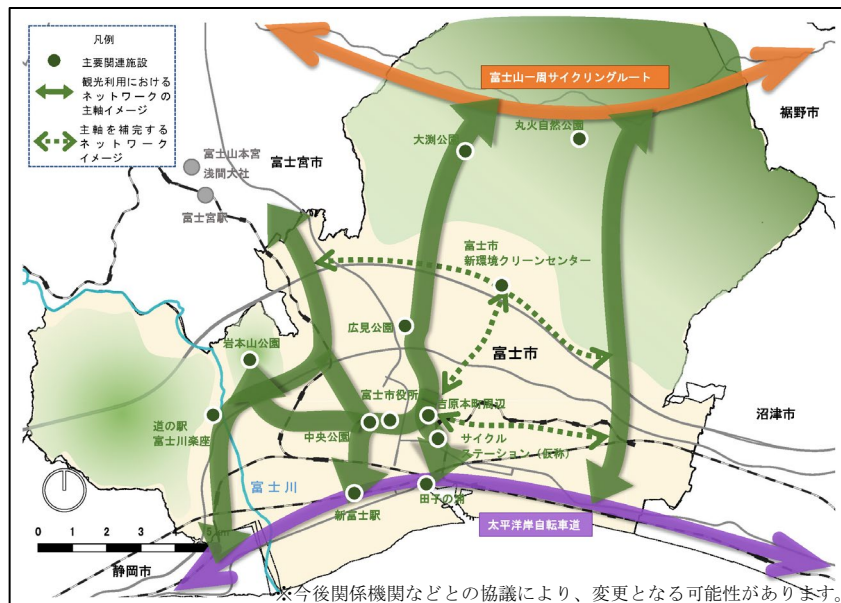
・日常生活における自転車走行空間ネットワークの基本的な考え方

- 本市の集約・連携型都市づくり推進戦略等の考え方に基づき、商業や学校、公共施設等の主要な都市機能を誘導・集約する地域拠点内や拠点間をつなぐ、自転車走行空間ネットワークの構築
- 大型車が多い路線を避けることや富士市内の自転車関連事故の傾向など、自転車利用環境を把握し、その対策を考慮したルートを検討



・観光利用における自転車走行空間ネットワークの基本的な考え方

- 新富士駅等の交通結節点や商店や観光資源等をつなぐ本市オリジナルサイクリングルートや市民が気軽に利用できるサイクリングコースと連携した自転車走行空間ネットワークの構築



実施主体と
関係機関

◎富士市、道路管理者（国土交通省、静岡県、富士市）、富士警察署 等

実施工程
(年度)

R3	R4	R5	R6	R7	R8
	庁内検討	ネットワーク計画策定	関係機関との協議・調整	路線ごとの検討・事業の実施	



方針	7 安全で快適な駐輪環境の確保					
施策	7-1 駐輪場の利用環境の向上					
取組	26 駐輪需要に対応した駐輪環境の確保					
取組内容	<p>○ 既存駐輪場の収容台数を確保する区画整理や整頓などの実施</p> <p>【具体的な取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 自転車を止める位置をわかやすくし、収容台数を確保するための区画整理  <p>出典：富士市自転車利用総合計画 報告書</p> <p>○ 施設の老朽化による改修や再開発事業等の機会を活用した駐輪場のリニューアル</p> <p>【具体的な取組事例】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 照明のLED化や内装工事等による駐輪場のリニューアル <p>○ 市民の需要に応じた新規駐輪場の検討・整備</p> <p>【具体的な取組事例】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 道路に設置する小型分散型駐輪場  					
実施主体と関係機関	◎富士市 等					
実施工程(年度)	R3	R4	R5	R6	R7	R8
	 					



取組

27 防犯対策及び放置自転車対策の推進

取組内容

○ 駐輪場内の整理整頓等の推進による防犯対策

【具体的な取組】

- ・市営駐輪場の整理整頓

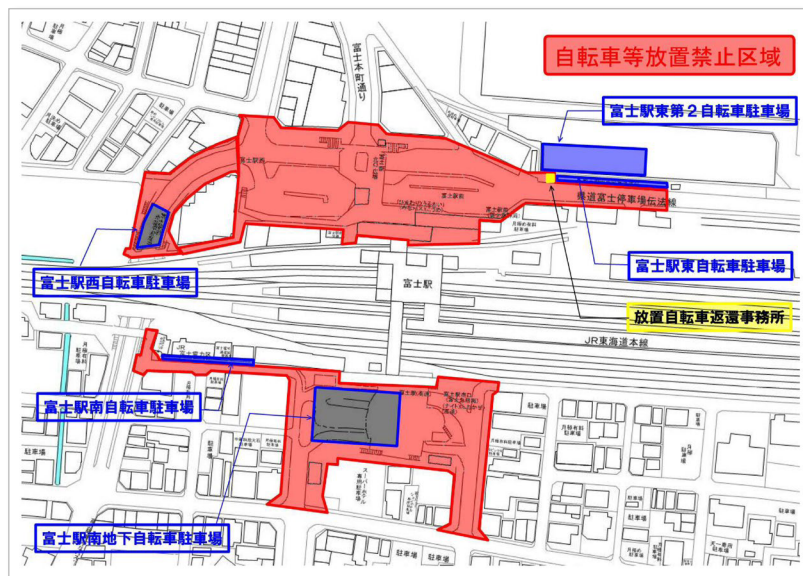


吉原駅北自転車駐輪場

○ パトロールによる防犯対策及び放置自転車対策の推進

【具体的な取組】

- ・自転車等放置禁止区域のパトロール



富士駅周辺自転車等放置禁止区域

実施主体と関係機関

◎富士市、富士警察署 等

実施工程(年度)

R3

R4

R5

R6

R7

R8

継続実施（評価・見直し）



目標Ⅳ. 裾野拡大

方針	8 日常における自転車の利用の促進					
施策	8-1 自転車に対する興味を持つためのきっかけづくり					
取組	28 自転車の魅力を発信する施設の整備					
取組内容	○ 自転車の魅力を発信し、市民の交流や地域の賑わいの場となるサイクルステーションの設置 【取組 15 取組内容 再掲】					
実施主体と関係機関	◎富士市、交通事業者 等					
実施工程(年度)	R3	R4	R5	R6	R7	R8
	サイクルステーション設置(評価・見直し)					

取組	29 トップカテゴリーの自転車競技大会の誘致及び開催 【取組 1 再掲】					
実施主体と関係機関	◎富士市、道路管理者(国土交通省、静岡県、富士市)、富士警察署、富士山観光交流ビューロー、民間事業者、交通事業者 等					
実施工程(年度)	R3	R4	R5	R6	R7	R8
	自転車競技大会の実施(評価・見直し)					
				新規大会誘致及び開催検討		

取組	30 自転車関連製品の開発事業者との連携					
取組内容	○ 自転車関連製品開発等を行う民間事業者等との連携					
実施主体と関係機関	◎富士市、民間事業者 等					
実施工程(年度)	R3	R4	R5	R6	R7	R8
	開発連携			運用支援		



施策	8-2 日常生活で気軽に自転車を利用できる環境の確保					
取組	31 日常生活における自転車利用の促進					
取組内容	<ul style="list-style-type: none"> ○ 日常的な自転車利用を促す広報啓発 ○ 5月の自転車月間での啓発の推進 ○ 子ども乗せ自転車等の購入支援の検討 ○ 自転車での市内周遊性に向けた、交通事業者と連携したサービスの検討 <p style="text-align: center;">【取組 18 取組内容 再掲】</p>					
実施主体と関係機関	◎富士市、交通事業者 等					
実施工程 (年度)	R3	R4	R5	R6	R7	R8
	広報啓発の継続実施、方法の見直し					
	購入支援制度の検討			実施		
連携内容の調査・検討			実施（見直し）			


取組	32 シェアサイクルの導入検討					
	【取組 20 再掲】					
実施主体と関係機関	◎富士市、民間事業者 等					
実施工程 (年度)	R3	R4	R5	R6	R7	R8
	導入検討			実証実験の実施（評価）		

施策	8-3 市民が気軽にサイクリングを楽しめる環境の構築					
取組	33 市内を周遊するサイクリングコースの設定及び整備					
	【施策 10 再掲】					
実施主体と関係機関	◎富士市、富士山観光交流ビューロー 等					
実施工程 (年度)	R3	R4	R5	R6	R7	R8
	コース検討		コースの設定・整備			
	新規コース検討					



取組	34 市内周遊のサイクリングコースを活用したライドイベントの開催					
取組内容	<p>○ 市内サイクリングコースを活用したサイクリングガイドツアーの推進</p> <p>【具体的な取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サイクリングガイドツアー <div data-bbox="422 414 667 757" data-label="Image"> </div> <div data-bbox="751 414 1267 757" data-label="Image"> </div> <p style="text-align: center;">提供：ふじのくに east サイクリストクラブ</p> <p>○ プロサイクリングチーム等のファンライドイベントの実施</p> <p>【具体的な取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プロサイクリングチームのファンライドイベント <div data-bbox="408 981 884 1249" data-label="Image"> </div> <div data-bbox="900 981 1375 1249" data-label="Image"> </div> <p>○ モバイルアプリケーションを活用したサイクリングイベントの検討</p> <p>【具体的な取組事例】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スマートフォンアプリを活用したサイクリングイベント <div data-bbox="422 1451 1066 1794" data-label="Image"> </div> <p style="text-align: center;">提供：ROOTS SPORTS JAPAN</p>					
実施主体と関係機関	◎富士市、民間事業者 等					
実施工程（年度）	R3	R4	R5	R6	R7	R8
	継続実施					
	新規イベント開催検討		実施（評価・見直し）			



方針	9 自転車を活用した健康増進と環境負荷の低減の推進					
施策	9-1 自転車を活用した健康づくりと自転車通勤の推進					
取組	35 健康増進に関する広報啓発					
取組内容	<ul style="list-style-type: none"> ○ 自転車の活用による健康増進効果等を伝える情報の発信 ○ 自転車が環境負荷の低減に資する乗り物であることを伝える情報の発信 ○ 市民向けに自転車通勤による健康増進効果などについて広報啓発 <p>【具体的な取組事例】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・セミナーによる啓発 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;">  <p style="text-align: right; margin-right: 20px;">エコ通勤奨励の事業所や、有識者による講演等で、市内事業所に自転車通勤推進のポイントを周知【出典：愛知県豊橋市】</p> <p style="text-align: center;">出典：地方版自転車活用推進計画策定の手引き</p> </div>					
実施主体と関係機関	◎富士市 等					
実施工程 (年度)	R3	R4	R5	R6	R7	R8
	実施内容検討		実施			





取組	36 自転車通勤等の推進												
取組内容	<p>○ 自転車通勤宣言企業の取得促進</p> <p>【具体的な取組事例】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 宣言企業の認定 <div data-bbox="427 443 1141 965" data-label="Complex-Block"> <p>宣言企業とは</p> <p>従業員の自転車通勤を認めている企業・団体で、以下の基準を満たす企業・団体を「自転車通勤推進企業」宣言プロジェクトの「宣言企業」に認定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 企業・団体または従業員が自転車通勤のための駐輪場を確保 ■ 自転車で通勤する従業員向けに安全教育を年1回以上実施 ■ 自転車で通勤する従業員の自転車損害賠償責任保険の加入を義務化 <p>宣言企業に認定されると…</p> <p>こちらのサイトに、自転車通勤を推進する企業・団体として企業・団体が紹介されます。社内のホームページや名刺等に宣言企業の認定ロゴマークが使用できます。</p> <p><small>※ 事業所単位でも認定されます。 ※ 審査には通常2週間程度を要します。ただし、申請数が多い場合、それ以上の期間を要することがあります。 ※ 認定の有効期間は5年です。</small></p> </div> <p>出典：自転車活用推進官民連携協議会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 企業向けに自転車通勤や自転車の業務利用などについて広報啓発 <p>【具体的な取組事例】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 自転車通勤導入に関する手引き <div data-bbox="419 1193 826 1765" data-label="Complex-Block"> <p>自転車通勤導入に関する手引き</p> <p>令和元年5月 自転車活用推進官民連携協議会</p> </div> <div data-bbox="922 1193 1329 1765" data-label="Complex-Block"> <p>2 自転車通勤制度導入のメリット</p> <p>2.1 事業者のメリット</p> <p>(1) 経費の削減</p> <p>○ 通勤手当や固定経費などの削減につながります</p> <p>自転車はクルマや公共交通に比べて通勤にかかる費用が少ないため、通勤手当の削減につながります。また、クルマから自転車通勤への転換が図られることで、社有車や駐車場の維持にかかる固定経費などの削減につながります。</p> <p>トピック</p> <p>○ 自転車通勤制度により、従業員一人当たりの通勤費削減額は年間の約5.7万円 ○ さらに固定経費が年間の約100万円削減された事例も</p> <p>自転車通勤を推奨している事業者を対象とした調査より、従業員一人当たりの通勤費削減額は平均で年間の約5.7万円という結果が出ています。</p> <p>また、ある事業者において、通勤のために借り上げていた駐車場代がからなくなったことにより、年間で約100万円もの固定経費が削減されたという事例もあります。</p> <p>図1 自転車通勤による経費削減効果の例 ※通勤費削減：通勤費削減効果があったと回答した8事業者の平均値を使用【自転車通勤を推奨する事業者アンケート調査より】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>経費項目</th> <th>削減効果</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>通勤費 (一人当たり)</td> <td>年間約5.7万円削減 (※事業所別)</td> </tr> <tr> <td>固定経費 (駐車場代)</td> <td>年間約100万円削減 (※事業所別)</td> </tr> </tbody> </table> </div> <p>出典：自転車通勤導入に関する手引き（国土交通省）</p>							経費項目	削減効果	通勤費 (一人当たり)	年間約5.7万円削減 (※事業所別)	固定経費 (駐車場代)	年間約100万円削減 (※事業所別)
経費項目	削減効果												
通勤費 (一人当たり)	年間約5.7万円削減 (※事業所別)												
固定経費 (駐車場代)	年間約100万円削減 (※事業所別)												
実施主体と関係機関	◎富士市、民間事業者 等												
実施工程(年度)	R3	R4	R5	R6	R7	R8							
	実施内容検討			実施									



方針	10 自転車を活用した防災の推進					
施策	10-1 災害時における自転車活用の推進					
取組	37 自転車を活用した災害時の危機管理体制の強化					
取組内容	<p>○ 災害時における自転車を活用した住民の避難などの検討</p> <p>○ 災害時における自転車を活用した道路等公共施設の被害状況調査などの検討</p> <p>【具体的な取組事例】</p> <ul style="list-style-type: none"> 道路の緊急点検用自転車の配備 <div data-bbox="432 730 1385 1144" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>・災害時における道路その他の被災状況の迅速な把握のため、地方公共団体の庁舎等に自転車を配備し、訓練を重ねる等により危機管理体制を強化する。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p style="text-align: center;">道路管理における緊急点検用自転車の配備 【出典：国土交通省】</p> </div> <p style="text-align: center;">出典：地方版自転車活用推進計画策定の手引き（案）</p>					
実施主体と関係機関	◎富士市、道路管理者（国土交通省、静岡県、富士市）、施設管理者、自主防災組織 等					
実施工程（年度）	R3	R4	R5	R6	R7	R8
	活用検討・検証			訓練での実施		





3. 評価指標

計画の施策を測る指標を設定しました。施策ごとに実施した活動量を表す「活動指標」を設定し、4つの目標ごとに各施策の実施によりもたらされる「成果指標」を設定しました。2つの指標を用いて、計画の進行管理を行っていきます。

目標	計画の成果指標と活動指標	単位	現況 R3	最終 R8
Ⅰ. サイクルスポーツ	【成果指標Ⅰ】 自転車競技大会及び自転車イベントの年間集客数	人/年	0	5,000
	【活動指標 1-1】 自転車競技大会の年間開催回数	回/年	0	2
	【活動指標 2-1】 サイクルスポーツ体験教室の累計受講者数	人	37 (R2)	240
Ⅱ. サイクルツーリズム	【成果指標Ⅱ】 サイクルステーションに関連した年間消費額(※)	千円/年	0	6,150
	【活動指標 3-1】 サイクリングコースの設置数	コース	3 (R2)	8
	【活動指標 3-2】 自転車に関するサイトの年間閲覧数	PV/年	0	45,000
	【活動指標 4-1】 サイクルステーションの年間利用者数	人/年	0	2,500
	宿泊施設や飲食店舗等のサイクリストの受入認定店舗の累計数	件	0	50
	【活動指標 4-2】 レンタサイクルの年間貸出回数	回/年	721 (H30)	2,000
Ⅲ. 安全安心	【成果指標Ⅲ】 年間の自転車事故発生件数	件/年	250 (R1)	225
	【活動指標 5-1】 自転車安全利用五則の内容をすべて知っている人の割合	%	55 (R2)	60
	【活動指標 5-2】 自転車通勤、通学者へTSマークを推奨している企業や高校の累計数	カ所	5 (R2)	11
	【活動指標 6-1】 富士市自転車走行空間ネットワーク計画の策定	件	0	1
	【活動指標 7-1】 駐輪に関する防犯や利用マナーアップキャンペーンの累計数	回	3 (R2)	23
Ⅳ. 裾野拡大	【成果指標Ⅳ】 自転車の交通分担率の割合	%	5.5 (H27)	6.0
	週に1回以上自転車を利用する人の割合	%	44.5 (R2)	50
	【活動指標 8-1】 サイクルステーションから情報発信を行う年間の回数	件/年	0	200
	【活動指標 8-2】 自転車利用を促す広報啓発活動の累計数	件	0	10
	【活動指標 8-3】 自転車ライドイベント等の魅力を伝えるイベントの年間実施回数	回/年	4 (R2)	10
	【活動指標 9-1】 自転車通勤宣言企業の累計取得企業数	企業団体	0	5
	【活動指標 10-1】 自転車を活用した防災訓練の累計実施回数	回	0	25

※ 消費額の目標値算出は、以下により行っています。

サイクルステーションの年間利用者数(目標)×1,500円(アンケート調査「サイクリングに出かける場合に消費する金額」を参考)と、レンタサイクルの年間貸出回数×2,000円(レンタサイクル3時間以内の1台当たりの貸出金額)の合計